



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月2日

上場会社名 マツダ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7261 URL <http://www.mazda.com/ja/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小飼 雅道

問合せ先責任者 (役職名) 財務本部 経理部長 (氏名) 竹多 政博

TEL 082-282-1111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	802,055	3.3	39,932	23.9	52,429	16.7	36,604	72.4
29年3月期第1四半期	776,204	3.7	52,439	1.7	44,928	17.7	21,230	42.2

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 35,800百万円 (425.5%) 29年3月期第1四半期 6,812百万円 (81.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	61.23	61.22
29年3月期第1四半期	35.51	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	2,539,315	1,087,761	41.8
29年3月期	2,524,552	1,064,038	41.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,062,238百万円 29年3月期 1,039,421百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		15.00		20.00	35.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		15.00		20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,350,000	4.2	150,000	19.3	163,000	16.8	100,000	6.6	167.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 有
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)10ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	599,875,479 株	29年3月期	599,875,479 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	2,056,268 株	29年3月期	2,059,416 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	597,816,825 株	29年3月期1Q	597,817,358 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件等につきましては、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	11

※ 参考資料 平成30年3月期 第1四半期 決算参考資料(連結)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、中期経営計画「構造改革ステージ2」（平成29年3月期～平成31年3月期）の下、「走る歓び」と「優れた環境・安全性能」を両立する魅力ある商品をお届けするとともに、全領域でビジネスの質的成長を目指し、ブランド価値のさらなる向上に向けて取り組んでおります。

当社は、さらに多くのお客さまへ、より安全・安心なクルマをお届けするため、日本国内で販売するほぼすべての新世代商品を対象に、先進安全技術「i-ACTIVSENSE」の標準装備化を平成29年度中に行うことを公表し、当第1四半期連結会計期間では、「マツダ デミオ（海外名：Mazda2）」と「マツダ CX-3」の2車種に実施しました。今後も、人間を中心に考えた安全技術の研究・開発に取り組み、すべてのお客さまに「走る歓び」と「優れた環境・安全性能」を持つ商品をお届けすることで、お客さまの人生をより豊かにし、お客さまとの間に特別な絆を持つブランドを目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間のグローバル販売台数は、グローバルに販売が本格化した新型「マツダ CX-5」のほか、中国市場における「マツダ CX-4」などのクロスオーバー系車種が販売を牽引したことにより、前年同期比0.6%増の377千台となりました。

市場別の販売台数は、次のとおりです。

<日本>

導入以来好調な販売が続く新型「CX-5」の寄与により、前年同期比5.5%増の41千台となりました。また、本年4月に先進安全技術を標準装備した「デミオ」が、販売モメンタムの改善に貢献しております。

<北米>

米国は、主にフリート販売の減少により、前年同期比10.1%減の73千台となりました。車種別では、新型「CX-5」や「マツダ CX-9」等のクロスオーバー系車種の販売が順調であった一方で、厳しい販売環境が続くセダン系車種の販売が減少しました。北米全体では、メキシコなどで販売が増加したものの、前年同期比6.0%減の106千台となりました。

<欧州>

主要市場であるドイツや需要回復が見られるロシアで販売が増加したものの、英国などで販売が減少したことにより、前年同期比3.0%減の64千台となりました。車種別では、新たに導入した新型「CX-5」の販売が順調な滑り出しとなっております。

<中国>

小型車減税政策の延長により「Mazda3（日本名：マツダ アクセラ）」の販売がほぼ前年並みで推移したほか、好調な販売が続く「CX-4」の寄与により、前年同期比20.3%増の71千台となりました。

<その他の市場>

主要市場のオーストラリアでは、新型「CX-5」や「CX-9」の販売が堅調であったことから、前年同期比1.7%増の31千台となりました。一方、ASEAN市場においては、タイで販売が好調であったものの、ベトナムなどで販売が減少しました。また、その他の地域においても、ニュージーランドやチリなどで過去最高の販売を記録しましたが、一部の国で販売が減少したことなどにより、その他の市場全体では前年同期比3.2%減の94千台となりました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は、車種構成の改善や為替影響等により、8,021億円（前年同期比259億円増、3.3%増）となりました。営業利益は、出荷台数の減少や将来の成長に向けた研究開発費用の増加等により、399億円（前年同期比125億円減、23.9%減）となりました。経常利益は524億円（前年同期比75億円増、16.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は366億円（前年同期比154億円増、72.4%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

日本は売上高が6,556億円（前年同期比377億円増、6.1%増）、セグメント別営業利益（以下、営業利益）は204億円（前年同期比2億円減、1.2%減）となりました。北米は売上高が3,513億円（前年同期比191億円増、5.7%増）、営業利益は71億円（前年同期比41億円減、36.7%減）、欧州は売上高が1,595億円（前年同期比15億円増、0.9%増）、営業利益は14億円（前年同期比8億円減、35.5%減）、その他の地域は売上高が1,512億円（前年同期比151億円増、11.1%増）、営業利益は50億円（前年同期比18億円減、26.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末より148億円増加し、2兆5,393億円となり、負債合計は、前連結会計年度末より90億円減少し、1兆4,516億円となりました。有利子負債は、前連結会計年度末より36億円増加し、4,951億円となりました。

純資産は、前連結会計年度末より237億円増加し、1兆878億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末より0.6ポイント増加し、41.8%（劣後特約付ローンの資本性考慮後43.2%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より111億円減少し、5,157億円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益505億円に対し、法人税等の支払等により、355億円の増加（前年同期は305億円の増加）となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出326億円等により、361億円の減少（前年同期は238億円の減少）となりました。これらの結果、連結フリー・キャッシュ・フロー（営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローの合計）は、5億円の減少（前年同期は67億円の増加）となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により134億円の減少（前年同期は445億円の減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における通期の業績予想につきましては、平成29年4月28日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	398,101	365,982
受取手形及び売掛金	215,788	204,338
有価証券	128,900	150,100
たな卸資産	376,951	397,444
その他	223,449	215,832
貸倒引当金	△818	△797
流動資産合計	1,342,371	1,332,899
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	184,607	184,311
機械装置及び運搬具(純額)	259,008	261,958
土地	409,894	408,750
リース資産(純額)	5,254	4,882
その他(純額)	100,562	104,750
有形固定資産合計	959,325	964,651
無形固定資産	33,242	34,740
投資その他の資産		
投資有価証券	147,438	138,419
退職給付に係る資産	3,629	4,234
その他	41,412	67,232
貸倒引当金	△2,865	△2,860
投資その他の資産合計	189,614	207,025
固定資産合計	1,182,181	1,206,416
資産合計	2,524,552	2,539,315

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	388,880	379,550
短期借入金	124,454	134,713
1年内返済予定の長期借入金	89,997	93,849
リース債務	2,125	2,068
未払法人税等	13,450	14,141
未払費用	189,249	200,680
製品保証引当金	123,455	108,507
その他	64,419	63,454
流動負債合計	996,029	996,962
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	251,248	241,164
リース債務	3,610	3,268
再評価に係る繰延税金負債	64,715	64,702
関係会社事業損失引当金	529	562
環境対策引当金	677	587
退職給付に係る負債	72,888	72,209
その他	50,818	52,100
固定負債合計	464,485	454,592
負債合計	1,460,514	1,451,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	258,957	258,957
資本剰余金	239,909	239,910
利益剰余金	445,353	470,030
自己株式	△2,231	△2,228
株主資本合計	941,988	966,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,913	4,377
繰延ヘッジ損益	1,188	△2,093
土地再評価差額金	145,944	145,915
為替換算調整勘定	△33,812	△33,397
退職給付に係る調整累計額	△19,800	△19,233
その他の包括利益累計額合計	97,433	95,569
新株予約権	91	86
非支配株主持分	24,526	25,437
純資産合計	1,064,038	1,087,761
負債純資産合計	2,524,552	2,539,315

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	776,204	802,055
売上原価	586,029	607,386
売上総利益	190,175	194,669
販売費及び一般管理費	137,736	154,737
営業利益	52,439	39,932
営業外収益		
受取利息	756	907
持分法による投資利益	8,264	8,900
為替差益	-	4,420
その他	1,725	1,245
営業外収益合計	10,745	15,472
営業外費用		
支払利息	2,840	1,928
為替差損	13,546	-
その他	1,870	1,047
営業外費用合計	18,256	2,975
経常利益	44,928	52,429
特別利益		
固定資産売却益	165	495
投資有価証券売却益	62	50
特別利益合計	227	545
特別損失		
固定資産除売却損	465	382
減損損失	385	874
関係会社事業損失引当金繰入額	113	33
訴訟和解金	-	1,156
事業構造改善費用	4,770	-
特別損失合計	5,733	2,445
税金等調整前四半期純利益	39,422	50,529
法人税、住民税及び事業税	7,236	11,215
法人税等調整額	10,448	1,714
法人税等合計	17,684	12,929
四半期純利益	21,738	37,600
非支配株主に帰属する四半期純利益	508	996
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,230	36,604

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	21,738	37,600
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,237	465
繰延ヘッジ損益	2,511	△3,272
為替換算調整勘定	△12,210	1,356
退職給付に係る調整額	401	558
持分法適用会社に対する持分相当額	△4,391	△907
その他の包括利益合計	△14,926	△1,800
四半期包括利益	6,812	35,800
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,120	34,769
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,308	1,031

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	39,422	50,529
減価償却費	19,498	21,553
減損損失	385	874
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	37	△41
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△3,104	△14,948
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	113	33
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7	△871
受取利息及び受取配当金	△926	△1,075
支払利息	2,840	1,928
持分法による投資損益 (△は益)	△8,264	△8,900
有形固定資産除売却損益 (△は益)	300	△113
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,238	15,505
たな卸資産の増減額 (△は増加)	9,843	△14,797
仕入債務の増減額 (△は減少)	△32,656	△10,327
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	13,457	10,380
その他	23,030	△5,178
小計	58,730	44,552
利息及び配当金の受取額	1,637	1,801
利息の支払額	△1,797	△2,436
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△28,049	△8,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	30,521	35,527
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△220	△938
投資有価証券の売却及び償還による収入	270	481
有形固定資産の取得による支出	△23,333	△32,635
有形固定資産の売却による収入	882	1,131
無形固定資産の取得による支出	△1,564	△3,438
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	26	1
長期貸付けによる支出	△55	△24
長期貸付金の回収による収入	143	89
その他	30	△723
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,821	△36,056

(単位：百万円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	4,133	5,199
長期借入れによる収入	100	25
長期借入金の返済による支出	△39,159	△6,065
セール・アンド・リースバックによる収入	14	39
リース債務の返済による支出	△515	△550
配当金の支払額	△8,967	△11,956
非支配株主への配当金の支払額	△70	△120
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△44,465	△13,424
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15,088	2,809
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△52,853	△11,144
現金及び現金同等物の期首残高	568,714	526,864
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	4,790	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	520,651	515,720

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

米国会計基準を採用している海外連結子会社において、「繰延税金の貸借対照表上の分類」(米国財務会計基準審議会会計基準アップデート(ASU)第2015-17号 平成27年11月20日)を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、従来連結貸借対照表において流動区分及び固定区分に別個に表示していた繰延税金資産及び負債を固定区分に分類する方法へ変更しております。当該会計基準の適用は、当第1四半期連結会計期間から将来にわたって適用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において、流動資産の「その他」が21,116百万円減少し、固定資産の投資その他の資産における「その他」が同額増加しております。なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	215,072	281,398	154,113	125,621	776,204	—	776,204
セグメント間の内部 売上高又は振替高	402,797	50,795	3,959	10,471	468,022	△468,022	—
計	617,869	332,193	158,072	136,092	1,244,226	△468,022	776,204
セグメント利益	20,666	11,156	2,237	6,827	40,886	11,553	52,439

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	欧州	その他 の地域	計		
売上高							
外部顧客への売上高	221,596	288,292	155,786	136,381	802,055	—	802,055
セグメント間の内部 売上高又は振替高	433,971	62,959	3,739	14,853	515,522	△515,522	—
計	655,567	351,251	159,525	151,234	1,317,577	△515,522	802,055
セグメント利益	20,417	7,066	1,443	4,988	33,914	6,018	39,932

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

平成30年3月期 第1四半期 決算参考資料 (連結)

平成29年8月2日
マツダ株式会社

(単位：千台/億円)

(左肩：売上高利益率)			平成29年3月期 第1四半期 (H28.4~H28.6)		平成30年3月期 第1四半期 (H29.4~H29.6)		平成29年3月期 (H28.4~H29.3)		平成30年3月期 通期予想 (H29.4~H30.3)				
				%		%		%		%			
売上高	国内	1	1,205	△27.2	1,302	+8.1	5,870	△11.2	6,260	+6.6			
	海外	2	6,557	+2.4	6,719	+2.5	26,274	△4.3	27,240	+3.7			
	計	3	7,762	△3.7	8,021	+3.3	32,144	△5.6	33,500	+4.2			
営業利益		4	6.8%	524	△1.7	399	△23.9	3.9%	1,257	△44.6	4.5%	1,500	+19.3
経常利益		5	5.8%	449	△17.7	524	+16.7	4.3%	1,395	△37.6	4.9%	1,630	+16.8
税引前四半期(当期)純利益		6	5.1%	394	△26.9	505	+28.2	4.0%	1,284	△23.1	4.5%	1,500	+16.8
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益		7	2.7%	212	△42.2	366	+72.4	2.9%	938	△30.2	3.0%	1,000	+6.6
セグメント(所在地)別営業利益													
	日本	8	207		204		659						
	北米	9	112		71		267						
	欧州	10	22		14		54						
	その他の地域	11	68		50		202						
営業利益変動要因													
	台数・車種構成	12			△130							+150	
	為替	13			+3							0	
	コスト改善	14			+8							+100	
	研究開発費	15			△62							△131	
	その他の	16			+56							+124	
	計	17			△125							+243	
為替レート (円)	売上	USドル	18	108		111		108		108			
		ユーロ		122		122		119		118			
	入金	USドル	19	103		111		107		108			
		ユーロ		122		123		118		118			
設備投資		20	133		251		944		1,200				
減価償却費		21	195		216		824		870				
研究開発費		22	289		351		1,269		1,400				
総資産		23	24,231		25,393		25,246						
自己資本		24	9,551		10,622		10,394						
有利子負債残高		25	5,674		4,951		4,914						
純有利子負債残高		26	467		△207		△354						
フリー・キャッシュ・フロー		27	67		△5		973						
グローバル販売台数	日本	28	39	△31.4	41	+5.5	203	△12.8	213	+5.2			
	北米	29	113	△2.4	106	△6.0	429	△2.1	454	+5.9			
	欧州	30	66	+21.6	64	△3.0	262	+2.0	267	+2.1			
	中国	31	59	+3.1	71	+20.3	292	+24.1	282	△3.4			
	その他の	32	98	+14.0	94	△3.2	373	+0.6	384	+2.6			
	計	33	375	+1.3	377	+0.6	1,559	+1.6	1,600	+2.6			
連結出荷台数		34	313	+1.8	297	△5.3	1,265	△3.2	1,305	+3.2			
グローバル生産台数	国内	35	220	△2.5	227	+3.0	965	△2.5	1,011	+4.8			
	海外	36	136	△5.9	150	+10.8	627	+7.8					
	計	37	356	△3.8	377	+6.0	1,592	+1.3					

※ グローバル販売台数：マツダブランド名で販売される全世界小売台数であります。

※ 連結出荷台数：他社ブランドで販売される車両の台数を含めておりません。

※ グローバル生産台数：国内工場とメキシコ工場で生産される台数(他社ブランド含む)に加え、その他海外工場(主に中国、タイ)においてマツダブランド名で生産される台数であります。